

2025 (令和7) 年度入学試験問題

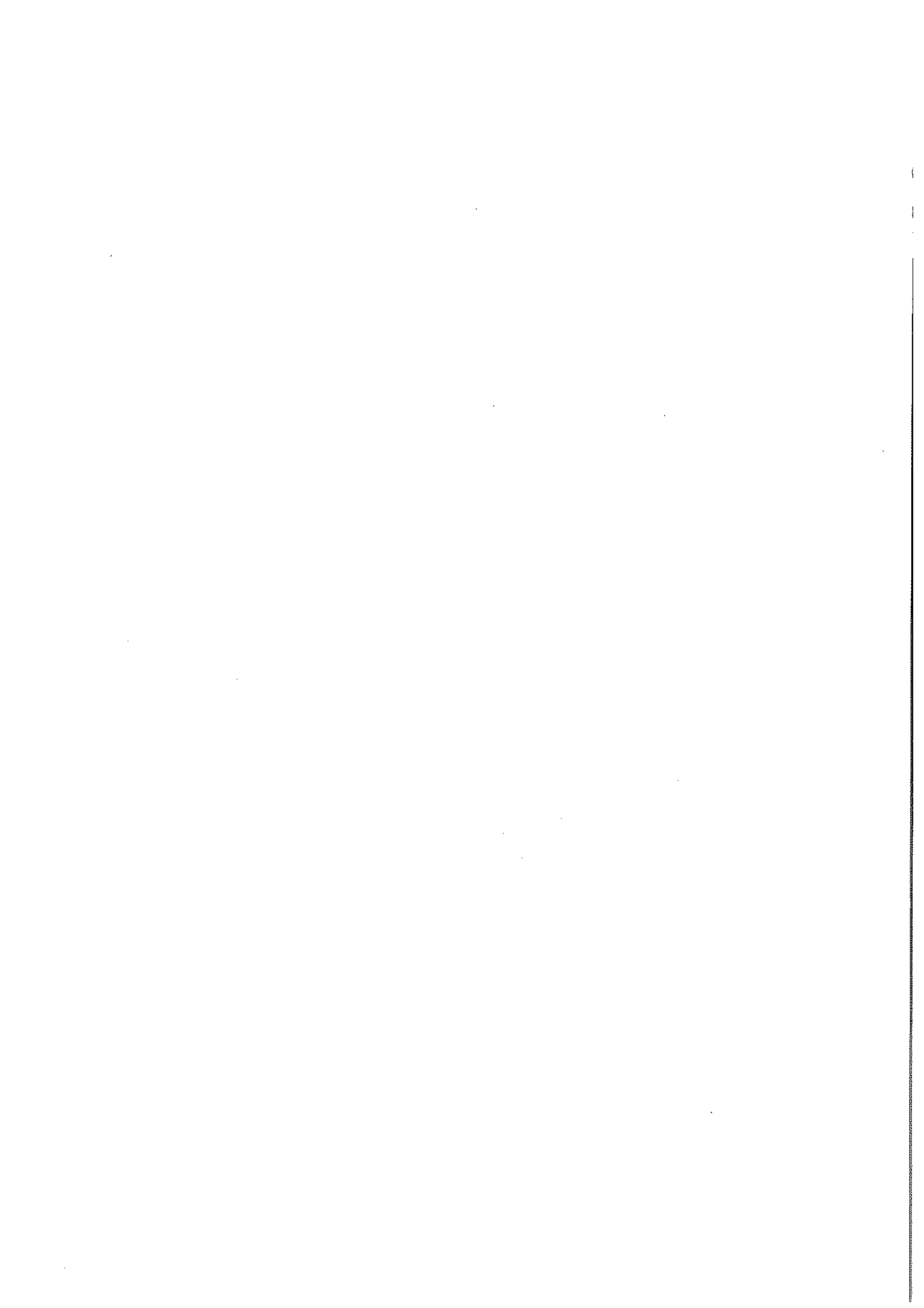
世界史

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で30ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下のマーク欄を正確にマークすること。
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
 - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の(例)のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

(例) ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。



I 以下の文章A, Bを読んで, [設問1] ~ [設問20] に答えなさい。解答は解答欄 ~ にマークしなさい。

A 歴史とは, 過去に起こったさまざまな出来事の積み重なりから成り立っている。そうした出来事の中には, 記録されることもなく忘れ去られるものもあれば, 後の時代に何度も振り返って取り上げられ, 繰り返し記憶に刻まれるといったものもある。

昨年6月, ノルマンディー上陸作戦から80年を記念する行事がフランスで実施された。一連の式典には, マクロン大統領のほか, イギリスのチャールズ国王をはじめ各国の要人が参列した。アメリカ合衆国のバイデン大統領⁽¹⁾は, 「ここで戦った男たちは, 自由や民主主義にはそのために戦い, 死ぬ価値があると知っていた」と述べた。第二次世界大戦においてドイツ軍に対する戦局⁽²⁾を大きく変えることになった上陸作戦を肯定的に評価し, 現在の国際秩序はこの戦いの上に成り立っているという見方を示したものであった。

過去のノルマンディー上陸作戦記念の際に招待されていたロシア⁽³⁾は, 今回の式典に招待されなかった。プーチン大統領の姿が見られない一方で, そこにはゼレンスキー大統領の姿があった。2022年に始まったロシアによるウクライナ侵攻⁽⁴⁾以降, 欧米諸国を中心とした国際世論はウクライナを支持し, ロシアに対する経済制裁などを進めてきた。こうした背景のもと, この記念式典では, 数年来のロシアの動向を念頭に置き, 不当な侵略行為を是とせず, 「独裁」に立ち向かう各国の連帯が強調された。ナチスドイツに対する勝利の契機となった作戦を記念するこのイベントには, 現在の国際社会における「敵」に対する断固とした姿勢を示すという, 本来とは異なる意味合いも与えられたわけである。

ノルマンディー上陸作戦から80年を記念したのとほぼ同じころ, 世界の別の場所では, ある過去の出来事を想起させないようにしようという動きが見られた。その出来事とは, 1989年に北京⁽⁵⁾の天安門広場で起きた事件である。第二次世界大戦の終結後, 1949年に建国された中華人民共和国では, 中国共産党⁽⁶⁾が一貫して政権を維持してきた。この国では, 失脚後に復権した鄧小平を中心に, 1978年以降に改革開放政策が進んだ。この政策の進展とともに, 豊かになる人たちが現われ

た一方で、官僚の腐敗などへの不満も高まっていった。そうした中、民主化を求める人々が天安門広場に集結したものの、軍によって鎮圧され、多数の死者が出たというのが1989年の天安門事件であった。

この出来事は、昨年6月に発生から35年を迎えた。しかし、天安門事件に言及することは、中国国内では制約を受けてきた。香港においては、その当時に抗議活動がおきたのみならず、1997年にイギリスから中国に返還された後⁽⁷⁾も追悼集会などが実施されてきたが、昨年6月にはそうした動きも封じられた。つまり、2012年に党総書記に就任した 8 が主導する政権のもとでは、記念行事を行なわない、もしくは行なわせないことで、人々の記憶からこの過去の出来事が消されていくという方針が示されつつあるように思われる。

以上のように、特定の出来事を記念することも、記念しないことも、「いま」の状況に左右されうる。つまり、現代の社会情勢に基づく眼差しいかんで、過去の出来事に新たな意義づけがなされることもあれば、そうした意義づけが本来の文脈とは違ったことに利用されうる可能性もある。さらには、意図的に過去の出来事を抹消することで、現在の社会の統制に役立てようという為政者が登場することもあり得るのである。

ひるがえって、太平洋戦争で敗北を喫した日本では、敗戦の日を「終戦の日」として記念してきた。この日を迎えるたび、毎年8月にクローズアップされ思い起こされるのは、戦闘にともなう犠牲者、原爆を投下されたことによる死者・被爆者といった、上記のノルマンディー作戦を実行した欧米の国々とは、いわば反対の立場にいた人たちである。ノルマンディー作戦を記念する場面では、アメリカ合衆国やイギリスといった連合国側、すなわち「勝者」側の犠牲者が主に想起され、追悼される。他方、日本においてそうした機会に主に取り上げられる犠牲者は、米軍にとっての「正義」に基づいた侵攻によって命を落とした沖縄の人々⁽⁹⁾であったり、原爆投下によって被害を受けた広島や長崎の人々であったりする。

実際、1945年の原爆投下についても、勝者側と敗者側という立場の違いによって異なる見解や解釈が存在してきた。戦後の原水爆の禁止ないしは削減⁽¹⁰⁾を目指したさまざまな取り組みの一方、アメリカ合衆国には、戦後世界の歩みを念頭に入れ、原爆投下は当時の戦争を終結させるために不可避の作戦だったという見方を

支持する者もいる。そして、「被害者」たる日本の側から見ると、戦争終結のためという大義名分などとんでもないとして、非人道的な兵器を実際に使用したことの問題を問う声がある。

いずれにせよ、以上からわかるのは、同じ過去の出来事を見つめるにしても、その出来事に対する立場、さらには、「いま」を起点とする見方や態度によって、同じ出来事の現代的意味合いは変わり得るということである。今年、日本では広島・長崎への原爆投下ならびに「終戦」から80年の節目を迎える。2025年という「いま」から私たちは過去の出来事をどのように見つめ、意義づけていくのか。種々の式典などを挙げる政府や自治体の意識はどのようなものなのか。与えられる情報をただ無批判に受け取るのではなく、私たちはこうした問題を主体的に考えていく必要があるのだろう。

〔設問1〕 下線部(1)に関連して、この人物の直前の大統領の任期
中の出来事として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中
から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①「テロとの戦い」を宣言し、アフガニスタンを攻撃した。
- ②「強いアメリカ」をかかげ、軍備を拡張したが、「双子の赤字」が深刻化した。
- ③核軍縮が進み、包括的核実験禁止条約の締結に携わった。
- ④アメリカ第一主義をかかげ、TPP交渉から離脱した。

〔設問2〕下線部(2)に関連して、この戦況にかかわる各国の動きとして誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **2** にマークしなさい。

- ①フランスのド=ゴールは亡命政府をつくり、国民にレジスタンスを呼びかけた。
- ②イギリスでは、チャーチルが戦時内閣の首相となり、空襲に耐えてドイツの本土上陸作戦を断念させた。
- ③フランスでは、ペタンを首班とする対独協力政府であるヴィシー政府が樹立された。
- ④アメリカ合衆国のアイゼンハワー大統領は武器貸与法を成立させ、イギリスへの軍事物資援助に踏み切った。

〔設問3〕下線部(3)に関連して、18世紀末、この国は日本に使節としてある人物を派遣し、江戸幕府に対して通商を求めた。この人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **3** にマークしなさい。

- ①ラクスマン ②プレハーノフ ③イェルマーク ④ランシング
- ⑤ベーリング

〔設問4〕下線部(4)に関連して、1922年、この国を含む3つの共和国がソヴィエト-ロシアと結合することで、ソヴィエト社会主義共和国連邦が成立した。この3つの共和国のうち、ウクライナ以外の残る2つの組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑨の中から一つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

- ①ポーランド — ザカフカース
- ②ベラルーシ — アゼルバイジャン
- ③モルドヴァ — カザフスタン
- ④ポーランド — カザフスタン
- ⑤ベラルーシ — ザカフカース
- ⑥モルドヴァ — アゼルバイジャン
- ⑦ポーランド — アゼルバイジャン
- ⑧ベラルーシ — カザフスタン
- ⑨モルドヴァ — ザカフカース

〔設問5〕下線部(5)に関連して、この都市についての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

- ①この都市において、孫文を臨時大総統とする中華民国の成立が宣言された。
- ②この都市において、五・四運動が始まった。
- ③この都市は、元朝を築いたクビライが大都を置いた場所である。
- ④アロー戦争において、英仏軍はこの都市に攻め入り、円明園を略奪した。

〔設問6〕下線部(6)に関連して、1921年に発足したこの党の初代委員長に就任した人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **6** にマークしなさい。

- ①毛沢東 ②陳独秀 ③胡適 ④李大釗 ⑤周恩来

〔設問7〕下線部(7)に関連して、南京条約や北京条約を経てイギリスが新界を期限付きで租借することになったのは何年のことか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①1896年 ②1897年 ③1898年 ④1899年 ⑤1900年

〔設問8〕空欄 には、ある人物名が入る。この人物の政策として正しい記述はどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①WTOに加盟し、自由貿易を基本とする国際的な経済秩序の中に加わった。
- ②一帯一路を提唱し、ユーラシアをまたぐ経済圏を構想した。
- ③市場の機能を利用して経済発展を目指す政策を打ち出し、党大会で社会主義市場経済の導入を決めた。
- ④生活水準を高めるために人口増加を抑える必要があるとして、一人っ子政策を開始した。

〔設問9〕下線部(9)に関連して、琉球ないしは沖縄の記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①1945年に米軍統治下に置かれた沖縄は、1972年に日本に返還された。
- ②琉球は、17世紀初めに薩摩の島津氏の支配下に置かれた後も、中国への朝貢を続けた。
- ③15世紀初め、琉球は中山王によって統一された。
- ④19世紀後半、大日本帝国憲法の公布後まもなく、沖縄県が設置された。

〔設問10〕 下線部(10)に関連して、1957年に始まったパグウォッシュ会議のきっかけとなる宣言を行なった学識者名の組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑨の中から一つ選び、解答欄 **10** にマークしなさい。

- ① オッペンハイマー — シュペングラー
- ② アインシュタイン — シュペングラー
- ③ ハイゼンベルク — シュペングラー
- ④ オッペンハイマー — デューイ
- ⑤ アインシュタイン — デューイ
- ⑥ ハイゼンベルク — デューイ
- ⑦ オッペンハイマー — ラッセル
- ⑧ アインシュタイン — ラッセル
- ⑨ ハイゼンベルク — ラッセル

B 古来、アフリカ内陸部の社会と地中海世界は2つの陸路で結ばれていた。そのひとつは、ナイル川をさかのぼってエチオピアに至る交易路である。このスーダン地方の交易路沿いに、**11 a** が成立し、前8世紀には一時的にエジプトをも支配した。その後、アラビア半島南部から移住してきた人々により、紀元前後ごろにはエチオピア高原北部に **11 b** が建設された。この王国は、4世紀には **11 a** を滅ぼしたのち、6世紀前半にはイエメンにまで勢力を拡大して紅海交易の利を手に入れて、象牙の集散地として繁栄した。

第2の交易路は、地中海沿岸からニジェール川中流域に至るものである。4世紀ごろからラクダがサハラ砂漠縦断に利用されるようになると、西アフリカ産の金や象牙、奴隷などが、地中海の物資やサハラ産の岩塩と取り引きされるようになった。この交易路での通商活動を基盤に、セネガル川上流に成立したガーナ王国には、8世紀以降ムスリム商人が訪れ、定住した。11世紀後半にガーナ王国が **12** に征服されると、ニジェール川中流域とチャド湖周辺の地域ではイスラーム化が進んだ。その後、この地域には黒人ムスリムを支配者とする諸王国⁽¹³⁾が台頭し、イスラーム世界との交易で栄えた。

他方、東アフリカの沿岸地域には、8世紀からムスリム商人が港市に定住し、⁽¹⁴⁾アフリカ内部とイスラーム世界を結ぶ交易を行なった。12世紀ごろには、おもな港市国家にムスリム商人の居留地が生まれ、現地のバントゥー系文化とイスラーム文化が融合した文化が生まれた。また、ザンベジ川とリンポポ川に挟まれた地域では、11世紀ごろからバントゥー系のショナ人が都市文化を形成し、13世紀には石造建築群を築いて遠隔地貿易の拠点となった。その衰退後、15世紀には

15 王国がこの一帯を支配し、象牙や奴隷、領内で産出される金などを輸出するインド洋交易によって繁栄した。

17～18世紀にかけて、大西洋をはさんだ西ヨーロッパ・西アフリカ・南北アメリカを結ぶ大西洋三角貿易が活発になった。⁽¹⁶⁾西ヨーロッパ諸国は武器などを西アフリカに輸出し、そこで奴隷を買い付けて南北アメリカや西インド諸島に運んでプランテーションへ転売し、砂糖やたばこ、綿花をヨーロッパに運んで販売した。

この貿易は、関係諸地域に大きな社会的影響を与えたが、アフリカ各地は深刻な被害を受けて荒廃した。ヨーロッパからもたらされた武器が戦争や略奪に用いられ、奴隷貿易に協力する国が現れる一方で、奴隷狩りの行なわれた地域では、人口増加と経済成長がはばまれた。サハラ都市や東アフリカの港市は破壊され、伝統的な交易路も衰退した。

大西洋三角貿易でアフリカと結びついていたものの、ヨーロッパ諸国のアフリカ支配は、19世紀半ばまで一部の例外をのぞけば沿岸部に限られていた。しかし、内陸部の状況がおおむね19世紀半ばまでに明らかにされ、ヨーロッパ人による奥地への進出が可能となったことにより、事情は変化した。ヨーロッパ諸国は競って植民地獲得に乗り出した。その契機となったのは、ベルギー国王によるコンゴ川上流域の植民地経営であった。これにより強まった列強間の対立を調整するために、⁽¹⁷⁾1884～85年に国際会議が開かれた。この会議以降、ヨーロッパ列強によるアフリカ分割はさらに激化した。

とりわけイギリスとフランスは、分割競争に注力した。イギリスは1882年に北アフリカでエジプトを軍事占領すると、ここを起点とするアフリカ縦断政策をめざした。縦断政策のもう一方の起点にあたる南アフリカにおいて、主としてオラ

ンダ人植民者の子孫からなるアフリカーナー（ボーア人）と対決しつつ、イギリスはケープ植民地の北方に勢力を拡大した。アフリカーナーが建てた国々でダイヤモンドや金が発見されると、イギリスは採掘権の獲得をめざして介入し、1899年に戦争を起こした。1902年によく勝利したイギリスは、その後、南アフリカ連邦を形成し、イギリス系住民とアフリカーナーによる協力体制のもとで先住民に対する隔離などさまざまな人種差別政策⁽¹⁸⁾を実施した。

イギリスのアフリカ縦断政策に対して、フランスはアフリカ横断政策を推進した。1881年にチュニジアを保護国化したのちにサハラ砂漠地域を抑える一方で、1888年にはフランス領ソマリランドにジブチ港を建設し、アフリカ大陸を横断するルートの確保をめざした。この間、フランスは西アフリカで帝国を築いた¹⁹による強い抵抗に苦しめられた。

アフリカにおける植民地獲得を競い合う英仏両国は、1898年に戦争の危機を回避すると、それを機に1904年にはアフリカにおける利害を調整する協商関係を結んだ。それは、エジプトにおけるイギリスの、モロッコにおけるフランスの優越権を、相互に認めるものであった。その他のヨーロッパ諸国もそれぞれ領土拡張を試みた。ポルトガルはすでに拠点を築いていたモザンビークで支配地を拡大し、ドイツはカメルーンやアフリカ南東部、⁽²⁰⁾南西部に進出し、北西部ではモロッコにも介入を試みた。イタリアはエチオピアとの戦いに敗れたのち、オスマン帝国との間で戦争を起こし、北アフリカのトリポリ・キレナイカを占領した。

こうしてアフリカは、20世紀初めまでに、わずかな地域をのぞき全域がヨーロッパ列強の支配下に置かれた。かつて奴隷供給地として労働力を収奪されたアフリカは、19世紀末に先進工業国の資本投下先となり、現地の人々は商品作物の栽培やプランテーション、鉱山などで過酷な労働を強いられた。その影響は、20世紀半ば以降、多くのアフリカ諸国が独立を遂げたあともなお、政治的経済的な困難として残された。

〔設問11〕空欄 ・ に入る王国に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① では神殿やピラミッドを作り、ヒエログリフをもとにした文字を用いていた。
- ② では製鉄技術が発達していた。
- ③ は4世紀以降キリスト教を受容し、独自のキリスト教文化が栄えた。
- ④ は6世紀以降、メロエに都を移した。

〔設問12〕空欄 に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①ウマイヤ朝 ②アッバース朝 ③ムラービト朝 ④ファーティマ朝
- ⑤アイユーブ朝

〔設問13〕下線部(13)に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①マリ王国では、国王マンサ=ムーサの時代に最盛期を迎えた。
- ②イブン=バットゥータは『大旅行記』にソンガイ王国を訪れた時の様子を記した。
- ③交易都市トンプクトゥは、アフリカ内陸部の宗教・学術の中心地としても栄えた。
- ④8～9世紀ごろチャド湖東岸にカネム-ボルヌー王国が成立した。

〔設問14〕下線部(14)に関連して、交易でにぎわう東アフリカ沿岸の港市を15世紀初めに明の大艦隊も訪れた。鄭和を指揮官とするこの南海大遠征が実施されたときの明の皇帝の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①洪武帝 ②建文帝 ③永楽帝 ④正統帝 ⑤万曆帝

〔設問15〕空欄 **15** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **15** にマークしなさい。

- ①スワヒリ ②ジンバブエ ③ダホメ ④ベニン ⑤モノモタバ

〔設問16〕下線部(16)に関連して、大西洋三角貿易はアジアにおける三角貿易と連動しつつ展開した。西ヨーロッパ諸国がアジア貿易のために設立した東インド会社に関わる記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **16** にマークしなさい。

- ①イギリス東インド会社は1604年に設立され、ボンベイ、カルカッタ、シャンドルナゴルを拠点とした。
②1813年にイギリス東インド会社のインド貿易独占権が撤廃された。
③1602年に設立されたオランダ東インド会社は、ゴアを拠点として香辛料貿易を独占した。
④オランダ東インド会社は1641年にスペインからマラッカを奪った。
⑤フランス東インド会社は1664年にマザランのもとで再建され、マドラス、ボンダイシェリに拠点を置いた。
⑥フランス東インド会社軍はベンガル太守の軍を支援し、1757年のプラッシーの戦いでイギリス東インド会社軍を破った。

〔設問17〕下線部(17)に関連して、この会議に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **17** にマークしなさい。

- ①ドイツ宰相ビスマルクの提唱により開催された。
②ベルギー国王の私領としてベルギー領コンゴの設立が承認された。
③ある地域を最初に占領した国は、他国に通告することでその地域の領有権をもつという「先占権」の原則が確認された。
④ある地域を植民地とする場合、その地域でのヨーロッパ人の安全や交易活動を保障する実効支配が行なわれていることが必要であるとされた。

〔設問18〕 下線部(18)に関連して、南アフリカ連邦における人種隔離政策が廃止されたのは何年のことか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、

解答欄 にマークしなさい。

- ①1960年 ②1963年 ③1991年 ④1994年 ⑤2002年

〔設問19〕 空欄 に入る人名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①ウラービー ②ムハンマド=アフマド ③アフガーニー
④ムハンマド=アリー ⑤サモリ=トゥーレ

〔設問20〕 下線部(20)に関連して、ドイツ領南西アフリカとされた地域に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①1904～07年にヘレロ人・ナマ人が土地の強奪などに抵抗して蜂起し、ドイツ軍に虐殺された。
②第一次世界大戦後は国際連盟の決定により委任統治領とされた。
③1990年に独立した。
④現在の国名はアンゴラである。

- II メキシコとフィリピンに関する以下の文章を読んで、〔設問21〕～〔設問35〕に答えなさい。解答は解答欄 ～ にマークしなさい。

メキシコとフィリピンは、それぞれ太平洋の東側と西側に位置し、どちらも北半球の国である。大洋をはさんで遠く離れているものの、これら2国の間には、かつて深いつながりがあった。以下では、両者の関係が生まれる以前から現代にいたるまで、両国の歴史について見ていくことにしよう。

メキシコでは、世界有数の文明の一つがおこった。メキシコから中米にかけてのメソアメリカでは、前2000年ごろに文明が発祥し、前1200～前400年ごろには、メキシコ湾岸で や神格化されたジャガーで知られるオルメカ文明が栄えた。さらに時代が進み、紀元後になると、現在ではユネスコ世界遺産として知られるいくつもの都市が各地で栄えた。オアハカ盆地ではモンテ-アルバン、メキシコ中央高原ではテオティワカンが繁栄した。ユカタン半島およびグアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラスなどの中米諸国にかけてマヤの諸都市が栄えたのも、こうした流れの中に位置づけられる。さらに時代が進み、後1000年以降になると、ユカタン半島北部やグアテマラ高地などを中心にマヤ文明の営みが継続される一方、メキシコ中央高原を主とする地域では、14世紀前半に創設された町⁽²²⁾を中心都市とする国家が16世紀初頭までに勢力を急速に拡大した。

一方のフィリピンは、長い期間をかけてマレー系の人々が主に移り住み、諸島の住民となっていた。東南アジアの島嶼部^{とうしよ}では、8世紀ごろから東西を結ぶアラブ系やペルシア系のムスリム商人が活躍し、イスラーム指導者もこの地域に進出していった。こうして、マラッカ海峡⁽²³⁾周辺を結節点としてインド洋と南シナ海をまたぐ交易ネットワークが形成されていき、フィリピンも中国のみならずアジア各地との広域なネットワークの中に含まれるようになった。また、東南アジアのイスラーム化の進展によって、フィリピン南部の 島などにおいてもイスラームが広まった。

15世紀末、スペイン南部の港を出発したクリストバル=コロン（コロンブス）率いる3隻の船は、大西洋横断航海に成功し、カリブ海⁽²⁵⁾の島へたどり着いた。これ以降、スペインによるアメリカ進出が進んだ。当初はエスパニョーラ（イスパ

ニョーラ) 島を拠点にカリブ海の島々や、カステイーリャ-デル-オロと呼ばれた現在のパナマ周辺などに勢力を広げていった。その後、1521年にはアステカ王国、1533年にはインカ帝国を征服し、支配域を拡大させていった。

こうして、メキシコはヌエバ-エスパーニャ副王領としてスペインの支配下に置かれ、3世紀にわたる植民地時代を経験することとなった。アメリカ各地の他のスペイン領と同様、メキシコでもエンコミエンダなどの労働搾取の制度が導入された。また、先住民の労働力が不足したところでは、アフリカから連行された黒人奴隷が労働力として投入された。17世紀以降にはアシエンダと呼ばれる大土地所有にもとづく農園経営が営まれ、負債を負った農民は厳しい労働を迫られた。²⁶⁾

スペインがメキシコ征服を進めたのとほぼ同時期、1519年にスペイン南部を出航したマガリャンイス率いる船団は、南アメリカ大陸の南側を迂回し、さらに先を目指して航海を進めた。太平洋を横断し、マガリャンイスは1521年にフィリピン諸島にたどりついた。彼自身は現地での戦闘で落命したものの、生き残った乗組員は「世界周航」を果たした。それから数十年後、スペインは1565年にセブを拠点とし、さらには1571年にマニラに根拠地を置いてフィリピンの植民地化を進めた。²⁷⁾ スペイン領となったフィリピンは、統治機構の上ではヌエバ-エスパーニャ副王領に属した。つまり、スペイン王が統治のための代理者としてメキシコ市に派遣したヌエバ-エスパーニャ副王の管轄下には、北米や中米、カリブ海のスペイン領と同様に、フィリピンも含まれることになった。

こうして同じ支配の枠組みでスペインの統治を受けたメキシコとフィリピンのつながりは、植民地時代の経済面においても顕著なものとなった。ガレオン船による貿易である。スペインの根拠地となったマニラには、中国の絹、日本の陶磁器、インドからの産品などさまざまなものがもたらされた。²⁸⁾ こうした品々は、メキシコに届いただけでなく、メキシコを經由してスペイン領の各地やスペインへと運ばれた。また、スペイン領アメリカで産出された銀は、大西洋を結ぶスペインの貿易網を通してヨーロッパに流入しただけでなく、メキシコからマニラを經由してアジアにも届いた。²⁹⁾

メキシコとフィリピンはスペイン植民地支配という共通の過去を持つものの、

国家としての独立の時期や経緯については、大きく異なる道歩んだ。メキシコは、スペインからの独立を目指すクリオーリョ層が中心となって独立を果たした。1810年のイダルゴの武装蜂起をきっかけに独立運動が始まり、1821年に独立を達成し、1824年には共和国としての憲法が定められた。このメキシコ独立の前後には、スペイン領アメリカの他の地域でも独立運動が大きく進んでおり、パラグアイ（1811年）、アルゼンチン（1816年、当時の名称はラプラタ諸州連合）、大コロンビア（1819年）、ペルー（1821年）、中央アメリカ連邦（1823年）、ボリビア（1825年）などが独立している。

しかし、フィリピンがこの時期に独立することはなかった。同地で独立運動が高まるのは19世紀後半になってからであった。スペインに留学したホセ・リサールは、『31』という政治小説を書き、スペイン支配を批判した。1892年には急進的な秘密結社カティプーナが結成され、民族独立の機運は高まっていった。リサールは1896年に銃殺されたが、カティプーナで活動するボニファシオらが革命運動を進めた。

とはいえ、フィリピンがスペインからの独立を達成する前に、スペインは1898年にアメリカ合衆国との戦争に敗れてフィリピンを手放すことになった。フィリピンでは1899年にアギナルドを大統領として共和国独立が宣言された。フィリピン史ではこれを第一共和国と呼ぶ。しかし、アメリカ合衆国はこの独立を認めず、アメリカ-フィリピン戦争の結果、1902年にフィリピンはアメリカ合衆国の統治下に置かれた。その後、太平洋戦争中の1943年には「大東亜共栄圏」の一環としてフィリピンの第二共和国が発足したものの、国家としての実質的な独立を獲得するのは、戦後のことであった。1946年に独立したフィリピンは、ある大統領³²による独裁とこれを排除した革命を経て、現在に至る。

このように、フィリピンは19世紀末の最初の独立以降も、アメリカ合衆国や日本といった強国に翻弄され、独立した国家の形成までに長い道のりをたどった。では、19世紀前半に独立を果たしたメキシコの歩みは順風満帆だったのだろうか。メキシコは独立を達成してから半世紀経たずして、2度にわたる外国からの干渉を受けた。一つは、テキサス共和国の独立とアメリカ合衆国への編入に端を発し、大幅な領土の割譲という結果に終わったアメリカ-メキシコ戦争である。

もう一つの出来事は、フランスによるメキシコ出兵である。ナポレオン3世はメキシコに派兵し、オーストリア皇帝の弟マクシミリアンをメキシコ皇帝に据えた。最終的に、はマクシミリアンを退けて外国からの干渉を排したものの、独立以降のメキシコもこうして大国に翻弄されたという歴史的な経緯を持つ。さらに、20世紀初頭にはメキシコ革命が勃発し、長期にわたる独裁的な政權を打破したものの、戦乱により国内は荒廃した。

21世紀に入った現在、メキシコとフィリピンの両国は、人口や経済の規模などの面で、潜在的に期待される国である。メキシコは、ブラジルに次ぐラテンアメリカ地域の大国とされる。その人口はスペイン語圏の国としては最大であり、近年では日本の人口を超えて世界で10番目に人口の多い国となった。メキシコの経済³⁴に目を向けると、国際通貨基金のデータによれば、2023年の国内総生産は世界12位で、韓国やオーストラリアよりも上位である。フィリピンは、10年ほど前に人口が1億人に達し、東南アジアの国としては、インドネシアに次いで人口の多い国である。また、フィリピンは、ASEAN³⁵発足当初からの加盟国であり、インドネシアやタイと並ぶ東南アジアの主要国という立場を維持している。

〔設問21〕 空欄 に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①地上絵 ②駅伝制 ③巨石人頭像 ④モアイ像 ⑤キープ

〔設問22〕 下線部(22)に関連して、この町に関する記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①この町の人々は、メシーカ人と自称した。
 ②コンキスタドールであるコルテスによって征服された。
 ③ウィツイロポチトリ神の神託に従った場所に建設された。
 ④この町に住む皇帝は、太陽の子として崇められた。

〔設問23〕 下線部(23)に関連して、この海峡に面した港市国家についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

- ① 洪武帝の時代、明の遠征の基地となり、朝貢貿易の拠点となった。
- ② 15世紀半ばに支配階級がイスラームに改宗し、イスラーム化の拠点となった。
- ③ 13世紀末に元軍の侵攻を撃退して成立したヒンドゥー教国であった。
- ④ タウンギー王国に攻略されたものの、16世紀末に再独立し、商業国家として繁栄した。

〔設問24〕 空欄 **24** に入る島の名称はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **24** にマークしなさい。

- ① セレベス ② ミンダナオ ③ マクタン ④ ルソン ⑤ セブ

〔設問25〕 下線部(25)に関連して、スペインに続き、やがて他のヨーロッパの国々もカリブ海に進出した。カリブ海における植民地とその宗主国の名称の組み合わせとして誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **25** にマークしなさい。

- ① アンティグア—バーブーダ — イギリス
- ② マルティニーク — フランス
- ③ サン—ドマング — フランス
- ④ ジャマイカ — オランダ
- ⑤ バルバドス — イギリス

〔設問26〕 下線部(26)に関連して、アシエンダにおいて労働に従事したこうした農民は何と呼ばれるか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **26** にマークしなさい。

- ①コロヌス ②ムラート ③ズインミー ④ペオン ⑤クーリー

〔設問27〕 下線部(27)に関連して、スペインによるフィリピン支配に関する記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **27** にマークしなさい。

- ①住民を強制的にカトリックに改宗させ、現地有力者が町や村の長となった。
②アンボイナ事件によってイギリスのアジア進出をはばんだ。
③アメリカ大陸のアカディアとの間で、太平洋を横断する帆船貿易を行なった。
④他国の船を襲う許可を国王から得たドレークが、フィリピンの防衛に当たった。

〔設問28〕 下線部(28)に関連して、中国の絹は古来より重宝された。ユーラシア大陸における東西の交流について誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **28** にマークしなさい。

- ①インドで発祥した仏教が中国に伝来したのは、漢代のことであった。
②漢の武帝は、「オアシスの道」が通る中央アジアに張騫を派遣した。
③「海の道」の海上交易で栄えた林邑（後のチャンパー）は、現在のミャンマーに位置した。
④ガラス器などに見られるササン朝美術の影響は、中国を経て日本にも及んだ。

〔設問29〕 下線部(29)に関連して、「アメリカ銀」を産出した鉱山として、現ボリビアのポトシ鉱山がよく知られる。これと並んでスペイン領で大きな規模であったメキシコ北部の鉱山の名称はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **29** にマークしなさい。

- ①サカテカス ②サルヴァドル ③テグシガルパ ④キト
⑤ボゴタ

〔設問30〕 下線部(30)に関連して、この国は、かつてのヌエバグラナダ副王領に建設された共和国で、ある独立運動家の構想に基づくものであった。この独立運動家の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **30** にマークしなさい。

- ①トゥサン=ルヴェルチュール ②シモン=ボリバル ③ペロン
④アジェンデ ⑤サン=マルティン

〔設問31〕 空欄 **31** に入る作品名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

- ①固き絆 ②われにふれるな ③ゲルニカ ④成長の限界
⑤悲しき熱帯

〔設問32〕 下線部(32)に関連して、この大統領の政権を打倒する運動を進め、1986～92年に大統領を務めた人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **32** にマークしなさい。

- ①マルコス ②スハルト ③ルーラ ④アキノ ⑤スカルノ

〔設問33〕 空欄 **33** に入る、先住民出身の大統領でレフォルマと呼ばれる改革を進めた人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **33** にマークしなさい。

- ①サパタ ②ディアス ③フアレス ④マデロ ⑤カストロ

〔設問34〕 下線部(34)に関連して、現在、メキシコがカナダなどと締結している経済に関わる協定はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- ①EFTA ②METO ③ANC ④MERCOSUR ⑤USMCA

〔設問35〕 下線部(35)に関連して、ASEANの設立年と設立時点での加盟国数の組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ①1967年 — 3 か国 ②1967年 — 5 か国 ③1967年 — 7 か国
④1984年 — 3 か国 ⑤1984年 — 5 か国 ⑥1984年 — 7 か国

- Ⅲ 以下のヨーロッパにおける農業の歴史に関する文章A～Eを読んで、〔設問36〕～〔設問50〕に答えなさい。解答は解答欄 36 ～ 50 にマークしなさい。なお、A～Eの文章はすべてマーク=B. タウガー（戸谷浩訳）『農の世界史』（ミネルヴァ書房、2023年）からとった。引用者が省略・補足した部分は〔 〕で記している。

A ローマ帝国の東半であったビザンツ帝国が西半分崩壊を生き延びた原因の一つに、農業の強さがあった。エジプトからシリア、アナトリア、ギリシャに至るビザンツ帝国の農耕地域では、穀物・オリーブ油・家畜などの産物が生産されていた。〔略〕

3世紀に戦われたローマ帝国継承戦争により、地方の人口は激減した。農民たちは自身の土地を土地所有者に返し、徴税から逃れるために都市に逃げ込む者も多かった。小農を保護するための法律にはほとんど実効性がなかった。地方社会を再活性化させようとした努力も、人口の4分の1の命を奪い、農業生産を混迷に陥れた6～7世紀に流行した疫病が原因となり、限られた影響力しか持たなかった。疫病が終息するとすぐに、7～8世紀には、イスラーム教徒であるアラブ人が中東やエジプト、アナトリアの南部国境を侵略した。ビザンツ帝国は領土と人口の約3分の2を失い、諸都市は衰退し、農民は生きるための生産活動に移行し、経済は急速に物々交換に依存するものとなっていった。

ビザンツ皇帝はこうした状況に対して、帝国をテマと呼ばれる軍管区に分けることで対応した。〔略〕これらの改革やその他の改革の成果もあって、帝国はかつての侵略者に対して戦争を仕掛けうるほどに国力を回復させた。実際、ビザンツ帝国は、11世紀には、領土の獲得を果たしている。〔59～60頁より引用〕

〔設問36〕 下線部(36)に関連して、ローマ帝国において動乱の続いたこの時期は「3世紀の危機」と呼ばれている。3世紀はまた、北半球での急速な寒冷化や内陸部の乾燥化により、世界的に変動が生じた時期であった。3世紀に起こった出来事に関わる記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **36** にマークしなさい。

- ①北インドではチャンドラグプタ 2 世のもとでグプタ朝が最盛期を迎えた。
- ②西アジアではパルティアがササン朝を滅ぼした。
- ③中国北部では五胡十六国時代を迎えた。
- ④朝鮮半島では楽浪郡の南部に帯方郡が設置された。

〔設問37〕 下線部(37)に関連して、この疫病はビザンツ皇帝ユスティニアヌス 1 世も感染したことから、「ユスティニアヌスの疫病」とも呼ばれている。ユスティニアヌス 1 世に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

- ①北アフリカのヴァンダル王国を滅ぼした。
- ②トリボニアヌスらに命じて『ローマ法大全』を編纂させた。
- ③コンスタンティノーブルの聖マルコ大聖堂を再建した。
- ④中国から養蚕技術を取り入れた。

〔設問38〕 下線部(38)に関連して、軍管区制に関わる記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **38** にマークしなさい。

- ①軍管区制は7世紀半ばレオン 3 世の時代に導入された。
- ②軍管区の司令官には、軍事と行政双方の権限が与えられていた。
- ③軍管区では、軍役奉仕と引き換えに貴族に土地が与えられた。
- ④11世紀末以降、軍管区制はしだいに恩貸地制に取って代わられた。

B 中世初期の経済は、圧倒的に地方のものであった。都市は、とりわけ北ヨーロッパでは顕著であったが、規模においても数においても、衰退の一途を辿^{たど}って

いた。本当の意味での都市が存在せず、ただ貴族の居城の周りに少しだけ大きな居住地があるだけといった地域もあった。イタリアのようなところでは、都市は9世紀の侵略を生き延び、そこから回復しつつあったが、そういった都市でもそのほとんどが経済的な視野は地方の範囲に留まっていた。こうした経済的な衰退の主な原因の一つに、中世初期の侵略⁽³⁹⁾がある。これによってヨーロッパの発展は、何世紀にもわたって阻害されてしまったのである。

侵略、自然災害、伝染病、飢饉といった状況の中で、人々は人里離れた居住地での安心や高度の自給自足、兵士たちからの庇護といったものを求めるようになっていった。荘園⁽⁴⁰⁾や農場は、そうした特質をすべて備えていた。古典的荘園制は、カロリング朝期の北ヨーロッパやイングランドの条件⁽⁴¹⁾に必ずしも応ずる形で発展していった。すなわち、温和だが湿っぽい天候、重い土質、深い森、限定的な交易しかおこなっていない在地化された経済、貨幣よりも現物での取引、在地完結的な自給自足体制といった条件がそれである。中世の領主は、忠誠の誓いと称された契約を基に、騎士たちに荘園を分け与えた。家臣たちは封土の対価として軍事的奉仕を供することに合意していた。封土には働き手としての農民たちがおり、家臣たちが戦闘に備え、戦争に赴いた際にも、かれらの家族を支えてくれた。カトリック教会の高位聖職者や修道院⁽⁴²⁾も荘園を所有していた。

ただ、荘園制はヨーロッパにおいても必ずしも一様ではなかった。イタリアでは古代のラティフンディウムが20世紀に至るまで維持されていた。711年のイスラーム教徒によるスペイン征服⁽⁴³⁾は、荘園制が北部のキリスト教徒地域を越えて南に広まってゆくことを妨げた。また東欧での荘園制の発展は、ずっと後のことであった。しかしながら、荘園制は多様な形態を取りながらも、西欧の地方経済に浸透してゆき、1350年以降の衰退期に入るまでは、他のいかなる制度と比較してもより多くの人々に関係する制度でありつづけた。〔62～63頁より引用〕

〔設問39〕 下線部(39)に関連して、中世初期のヨーロッパ各地はたえず外部勢力の侵入に見舞われていた。8～10世紀に起こった外部からの侵入に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **39** にマークしなさい。

- ① 9世紀末にクヌートがイングランドを征服し、デーン朝を建てた。
- ② 10世紀初め、ロロの率いるノルマン人が北フランスにノルマンディー公国を建てた。
- ③ スラヴ人地域に進出したノルマン人は、9世紀にノヴゴロド国とキエフ公国を建設した。
- ④ 東フランク王国のオットー1世が、10世紀半ばに侵入したマジャール人を撃退した。

〔設問40〕 下線部(40)に関連して、中世西ヨーロッパの荘園に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **40** にマークしなさい。

- ① 農奴は荘園内の領主直営地で、一定の日数、労働に従事する義務を負っていた。
- ② 農奴は荘園内の農民保有地を自主的に耕作し、収穫の一部を領主に納めた。
- ③ 農奴は家族を持つことはできたが、農具や家畜を所有することはできなかった。
- ④ 領主は荘園内において裁判権を保持していた。
- ⑤ 領主は荘園内において結婚税や死亡税などを課すことができた。
- ⑥ 領主は荘園に対する国王の課税を拒否することができた。

〔設問41〕 下線部(41)に関連して、カロリング朝に関わる記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 41 にマークしなさい。

- ①カール=マルテルにより創始された。
- ②カール大帝により伯と巡察使の制度が導入された。
- ③カール大帝の宮廷にはイギリスから神学者アンセルムスが招かれた。
- ④アーヘンでローマ教皇レオ3世によりカールが戴冠された。
- ⑤カール大帝がラヴェンナ地方をローマ教皇に寄進した。

〔設問42〕 下線部(42)に関連して、中世ヨーロッパの修道院・修道会に関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 42 にマークしなさい。

- ①6世紀にイタリアのモンテ=カシノにベネディクト修道会が創設された。
- ②10世紀にフランスで創設されたシトー修道会は、12世紀には開墾事業を推進した。
- ③13世紀末にフランチェスコ修道会士モンテ=コルヴィノが布教のためにモンゴル帝国に派遣された。
- ④13世紀半ばにドミニコ修道会士トマス=アキナスが『神学大全』を著した。

〔設問43〕 下線部(43)に関連して、これはウマイヤ朝が西ゴート王国を滅ぼしたことを示している。ゲルマン人の大移動によって成立し、西ゴート王国よりも後に滅んだ国家としてとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。

- ①ランゴバルド王国 ②東ゴート王国 ③ブルグンド王国
- ④ヴァンダル王国 ⑤西ローマ帝国

C 近世ヨーロッパに見られた生産性の低い隷属的な農業システムは、その時代に飢饉や反乱が頻発した原因の一つであった。〔略〕実際の飢饉は自然災害や、

寒冷で湿潤な天候が続くことが多い小氷期や、不十分な蓄えが原因となって発生した。政府は救済をおこなったが、凶年にはそのための備蓄も十分ではなかった。〔ペルー南部にある〕ワイナプチナ火山の噴火後の1601～04年に、ヨーロッパやロシアで起こった飢饉は、その極端な例であった。1739～40年に起きた飢饉は、ルイ14世が起こしたすべての戦争よりも、フランスにおいてより多くの人々の命を奪った、と書き記した人もいる。

反乱の発生は不作のそれよりも頻度自体は低いが、影響の及ぶ範囲は広大であった。一風変わった原因から、17～18世紀のロシアでは4度にわたって大規模な反乱が発生した。農奴の境遇を逃れた中央ロシアの農民たちは南部に行き、大河沿いに居住していた軍事集団コサックに加わった。ロシアの反乱はすべてコサックの反乱として始まった。拡大する一方のロシア国家の要求に反抗したコサックの蜂起は、相当数の農民の支持を獲得した。最大の反乱は〔18世紀に発生した〕**45 a** が〔略〕率いた反乱であった。かれの軍隊はモスクワに迫っていたが、**45 b** によって退けられた。ロシアの君主たちは、その後何十年にもわたって、新たな **45 a** の乱が起こることを恐れつづけた。

ヨーロッパの農業が提供できたものは、どちらかと言えば不安定な暮らしであった。西欧の半隷属的な農民たちが、自身を十分に食べさせていくだけの生産を毎年おこないえたかと言えば、必ずしもそれは達成されていなかった。ましてや、多くの大都市の人口を支えることは難しかった。これらの国々ではたいてい、東欧の農奴たちが生産した食糧を輸入しなければならなくなった。ルネサンスの文化的な開花も、宗教改革も、宗教戦争も、科学革命も、啓蒙運動も、それらすべてが、実はかなりの部分、東欧の隷属的な農民たちによって支えられていたのであった。18世紀末になると、東欧でも西欧でも、ますます多くの教養あるヨーロッパ人が、このシステムは不公平であると考えようになっていった。
〔116～117頁より引用〕

〔設問44〕 下線部(44)に関連して、ルイ14世時代にフランスが関わった戦争として 誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **44** にマークしなさい。

- ①南ネーデルラント継承戦争 ②オランダ侵略戦争
③ファルツ継承戦争 ④スペイン継承戦争 ⑤七年戦争

〔設問45〕 空欄 **45 a** ・ **45 b** に入る語句の組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **45** にマークしなさい。

- ① a プガチョフ b エカチェリーナ
② a プガチョフ b ピョートル1世
③ a ステンカ=ラージン b エカチェリーナ
④ a ステンカ=ラージン b ピョートル1世
⑤ a デカブリスト b エカチェリーナ
⑥ a デカブリスト b ピョートル1世

〔設問46〕 下線部(46)に関連して、近世ヨーロッパでは世界を合理的に認識するために自然科学の研究が急速に進んだ。とりわけ発明や発見があいつぎ思想面でも大きな変化が生じた17世紀は、科学革命の時代とも呼ばれている。17世紀の科学に関わる記述として 誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **46** にマークしなさい。

- ①ニュートンが『プリンキピア』を著し、万有引力の法則を唱えた。
②リンネが植物分類学を確立した。
③ボイルが気体の体積と圧力の関係を明らかにした。
④ハーヴェーが血液循環論を唱えた。

D 〔略〕 中世期から近世期にかけて、イギリス産の羊毛に対するヨーロッパの需要は高まっていった。オランダ農業の高い生産性を真似ようとするイングランドの領主たちも、日増しに多くなっていった。16～17世紀には、ロンドンをはじ

めとする諸都市において、大規模な国内市場が形成され始めた。

羊毛需要の高まりに対して、イングランドの領主や農民たちは囲い込みをおこなうことで対応しようとした。囲い込みとは、農民たちを村の共有地から追い出し、その土地の周りに柵や垣根を建設するものであった。そうすることによって荘園領主は、当該の土地を村の輪作制度から外し、牧羊のような他の目的のためにその土地を使用することができた。共有地であった土地に立ち入れなくなった土地なし農の中には、物乞いや浮浪者になる者もいた。追い立てられた農民たちの中には、囲い込まれた土地で人夫として働く者も多かった。〔146～147頁より引用〕

〔設問47〕 下線部(47)に関連して羊毛需要の高まりは、アントウェルペンへの羊毛および毛織物輸出の急速な増大としてあらわれた。16～17世紀のアントウェルペンに関わる記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

47

 にマークしなさい。

- ①アジア産の香辛料や南ドイツ産の銀などの主要商品が取引された。
- ②オランダ独立戦争により荒廃し、国際商業都市の地位をアムステルダムに取って代わられた。
- ③ウェストファリア条約によって独立を認められたオランダに編入された。
- ④スペイン領ネーデルラントの南部10州に含まれていた。

E [略] 18世紀末～19世紀初頭にかけて、ことにナポレオン戦争期において、終わりを告げようとしていた小氷期に由来する寒冷期が、不作と飢饉を引き起こした。議会報告書が1800年のあらゆる領域の食糧不足を明らかにしており、都市で暴徒と化した人々は食物価格の引き下げを訴えた。イギリス議会は4000以上の囲い込み法を成立させて対応し、680万エーカー〔約275万ヘクタール〕に上る土地を囲い込んだ。戦時においては特に、多くの地主たちが囲い込み地において食用作物の生産をおこなった。〔略〕

改良された農法や囲い込みは生産性を向上させ、農産物価格を引き下げていった。国会議員となった地主たちは、イギリスの生産者を保護するために穀物法を

成立させ、輸入穀物に関税をかけた。1846年に廃止されるまで、穀物法は都市と地方の間の大きな政治課題でありつづけた。それは、穀物法によって、都市においては食物価格や給与が高めに維持されてしまったからである。都市の巨大な需要に応じることで窮余の道を見出していた小農たちもいるにはいたが、イギリスの農場の大半はヨーロッパ大陸部のそれと比較してもはるかに大規模なものだった。それらの農場は地主たちの所有物であり、(元来は「自作農」であった)小作人たちによって経営されていた。地主たちは、農作業のほとんどをおこなわせるために農業労働者も雇用した。〔略〕〔148頁より引用〕

〔設問48〕 下線部(48)に関連して、イギリスでは17～18世紀に近代的な議会政治の原型が成立した。この時期の出来事 a～f を発生順に並べた場合、正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄

48 にマークしなさい。

- a 国王が処刑され、クロムウェルが終身の護国卿に就任した。
- b ハノーファー選帝侯がジョージ1世として即位した。
- c 議会が国王に権利の請願を提出した。
- d 議会が審査法や人身保護法を制定した。
- e 権利の章典が制定された。
- f チャールズ2世が王政復古を果たした。

- ① c - a - d - e - f - b
- ② c - a - d - f - e - b
- ③ c - a - e - d - f - b
- ④ c - a - e - f - d - b
- ⑤ c - a - f - d - e - b
- ⑥ c - a - f - e - d - b

〔設問49〕 下線部(49)に関連して、こうした農法のひとつにノーフォーク農法がある。ノーフォーク農法に関わる記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **49** にマークしなさい。

- ①耕作地を3区分し、それぞれの区画において3年間で2度収穫した。
- ②耕作地を細長い地片に区分して耕作した。
- ③土地の生産力を維持するために、休耕地に家畜を放牧した。
- ④耕作地を4区分し、各区画で1年ごとに大麦、クローバー、小麦、カブの順に植えた。

〔設問50〕 下線部(50)に関連して、穀物法の廃止と同様に、19世紀のイギリスでは他にも自由主義的改革が行なわれた。その具体的なあらわれとして誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **50** にマークしなさい。

- ①航海法の廃止 ②腐敗選挙区の廃止 ③団結禁止法の廃止
- ④第4回選挙法改正 ⑤審査法の廃止